

# 和し 鍛え 学ぶ

## 感動の音楽フェスティバルでした

本日、音楽フェスティバルを開催しました。9月上旬の後期期末テスト終了後から約3週間、短い期間を生徒たちは精一杯使って各学級の合唱を高めてきました。

全校で取り組む合唱コンクールは5年ぶりのことです。どの生徒にとっても、こうした音楽フェスティバルは初めての経験で、開催にあたって不安なこともいろいろとありましたが、生徒たちの頑張りがそんな不安を吹き飛ばしてくれました。

保護者の方におかれましては、お忙しい中足を運んでいただき、生徒の合唱に耳を傾けていただいていたありがとうございました。生徒たちの励みになりました。

11月1日（金）は体育祭を行います。（その前に3年生は大事な学習診断テストがあります）クラスで取り組んだこの経験をこれからの学級・学年づくりや学校行事に生かしてほしいと思います。今日の結果については末野原ニュースで紹介しますのでご覧ください。



音楽フェスティバル閉会式での校長の話を以下に紹介します。

## 生徒の皆さん、たくさんの感動をありがとう

感動の音楽フェスティバルでした。

3年生の代表の生徒が話してくれた中で、私の心に残った言葉があります。「歌に心が重なる」という言葉です。今日はすべての学級の歌に、皆さんの心が重なって、合唱から目と耳を離すことができませんでした。本当に素晴らしい合唱でした。朝からたくさんの学級の歌を聴きながら、ずっと、この空間に身を置いていたいとは思いました。

「当たり前のことのように見える景色にあなたがいた」…教室に歌声が響くのが当たり前だったこの3週間。それが来週からは当たり前じゃなくなるのが寂しいです。校舎いっぱいに皆さんの歌声が響く毎日、本当に幸せを感じました。

令和元年を最後に途絶えていた音楽フェスティバル。こうして全校で合唱に取り組むのは5年ぶりでした。1年生は、今回が中学校で初めての大きな行事でした。中学校の行事は小学校とは一味も二味も違っていたと思います。どうだったでしょうか。体育祭がとても楽しみですね。

2年生は、昨年度、みんな同じ曲で合唱コンクールを学年発表会の形で行いました。昨年度は今日のようにお家の方がいらっしやらない中で学年行事として行いました。1年前の声に比べて皆さんの声はとても大人っぽくなりました。2年生の皆さんは、今日、3年生の合唱を聴いてどうだったでしょうか。すごかったですね。今日の3年生の姿は1年後の皆さんの姿です。

そして3年生。圧巻でした！3年生にとって本格的に合唱に取り組むのは今年が初めてでした。「今年は全校でやる」と決めたものの、実は心配でした。音楽の先生から曲の一覧をもらった時に、コロナ前と全く曲のレベルは落ちておらず、この難しい曲が歌えるのかと心配でした。けれど、日に日にレベルが上がり、どんどん深まっていく合唱に3年生のすごさを感じました。まさしく、皆さんがこの2年半積み上げてきた「証(あかし)」を今回の合唱で見せてもらいました。

今年、良かったのは、学年の垣根を超えて歌い合わせができたことです。3年生の歌を1, 2年生が聴いて、たくさん学ぶことができたことです。3年生の取組、歌声、君たちが3年生で良かったです。

今日を迎えるまでに、さまざまなことがあったと思います。頑張った自分、そして学級の仲間、切磋琢磨した学年の仲間、練習がうまくいった時やうまくいかなかった時にお家の人にいろいろと話を聞いてもらった、そんな人もいるでしょう。そして、週に1, 2回しかない音楽の授業で一生懸命に教えてくださった音楽の先生、皆さんが知らないところで支えてくれた担任の先生や学年の先生、いろんな人の支えがあって今日ここで歌うことができました。賞に入った、入らない、うれしい、悔しい、いろんな思いはあるでしょう。けれど、大切なのはこの合唱を通して、クラスがどんな姿になったか、これからどんな姿になっていくのかということです。教室に帰ったらぜひ「ありがとう大会」をみんなでしてください。今まで歌をリードしてくれた指揮者や伴奏者、担任の先生にありがとうを伝え、教室でそんな気持ちで合唱できるといいですね。

今回の音楽フェスティバルで末中の底力を感じました。1か月後には体育祭があります。全校で熱く燃える体育祭にしましょう。今日は本当によかった。ありがとう。

